

《まめ知識》



「ゴム」という言葉

2007年3月

私たちが普段使っている『ゴム』という言葉。その言葉の由来を知っていますか？

実は、『ゴム』という言葉はオランダ語なんです。もともとチューインガム、アラビアゴムなどの植物性樹脂のガム (gum) からきています。漢字で表記される『護謨』は、元のオランダ語を音写した当て字だそうです。

それでは、英語でゴムという意味の『rubber』。この語源は何でしょう？

『rubber』の名付け親はジョセフ・プリーストリーというイギリスの化学者。

1770年、彼はゴムに鉛筆で書かれた字を消す効果があることを発見し、消しゴムを紹介しました。

そこで、『rub out』 = 『こすって消す』という意味から『rubber』という言葉が生まれました。

Copyright(c) 2006 OKAYAMA CO., LTD. All Right Reserved



〒113-0034 東京都文京区湯島2丁目32番7号

TEL 03-5688-6700 / FAX 03-5688-6709 [E-MAIL okayama@kk-okayama.co.jp](mailto:okayama@kk-okayama.co.jp)